

浜矩子さん 大いに語る



5月15日、水口町碧水ホールで経済学者の浜矩子さんの講演が開催され、湖南省、甲賀市などから500人が参加、アベノミクスのウソ」と題した講演は、あまりにも小気味よく、会場は多に盛り上がりました。今まで経済とは無縁でしたが、話を聞いて、より身近になりました。「アベノミクスの本質が理解できた」安倍首相の幼穉的狂暴性がよくわかりました。」など感想が寄せられています。

経済は人間を幸せにするものである。

講演では安倍外交はアメリカ追随、日米同盟が最も大事としたものの。アベノミクス」が第2ステージに入り新たな三本の矢、希望生みだす強い経済」夢をつなぐ子育て支援」安心につながる社会保障」が用意されたが、内容空疎あるいは具体性欠如と批判多く、希望を生む」だの夢をつなぐ」などという言い方は、何とも背筋がむずかしくなると批判。安倍首相は、しばしば「経済最優先」というが、それは経済運営と外交安全保障政策は表裏一体だと説明しています。だが、経済最優先」の本当の意味は、まるで違います。経済を最優先するとい

う宣言は、人間を最優先することです。人間による人間のための、人間にしか行わない営み。それが経済活動。そうである以上、経済活動が人間を不幸にするはずがありません。と安倍政権が進めるアベノミクスのウソを一刀両断。

経済活動を営む人にとって、他人の声に耳を傾ける耳、人のために涙する眼、困った人に差し伸べる手を持つことの大切さを力説されました。

国道工事事務所が改善策を報告。

新たに看板を設置

中郡橋北交差点

「複雑すぎる 交差点として改善が求められていた中郡橋北交差点の改善を求めて、4月20日、日本共産党の立入善治、松井けい子湖南省議が国道工事事務所草津維持管理事務所に要望してきました。16日、同事務所から、五軒茶屋から石部ランブまで約百メートル間隔で

菩提寺・竜王方面

左方向へ（側道）

本線 中郡橋北交差点 左折できません

WAKAKEN

若者憲法集会

湖南省からも青年が参加。

一人ひとりが主権者として行動し、選挙で政治を変えようと15日東京都内で若者憲法集会とデモが行われました。7月参院選 投票に行こうよ」と銘打ったデモには全国の若者4000人が参加。湖南省からも25歳の青年が、政治を変えたいと参加、全国の仲間と交流しました。

交互に3枚ずつ設置する計画に風圧等に対する安全性を考慮した結果、この看板の大きさが最大です。」と報告してきました。また、市道野神8号線との交差点に積まれている土砂については、今週末に撤去することも同時に報告。

今後、安全で安心して通行できる交差点へ改善を求めます。

日本共産党が政府交渉へ

琵琶湖保全・再生法を活用しての要望

国民的資産である琵琶湖を健全で恵み豊かな湖として保全を図ることが大切です。「琵琶湖再生法」は国の責任を明記されており、交渉では充分な国の取り組みを求めています。

5月19日 湖南省からは立入善治議員が参加します。

第62回 滋賀県母親大会

とき 5月29日(日)10時~16時 半日でも参加できます。

会場 守山市立 守山小学校

■記念講演■

「子どもたちの未来のために いま大切なこと」

講師 アーサー・ビナードさん (詩人)

湖南民報

2016年5月20日(金)
N0277
日本共産党湖南省議員団

湖南民報は「赤旗」に折り込んでいます。



福祉・教育
常任委員会
立入善治
72-2986



経済・産業
常任委員会
松井けい子
77-2049

暮らしを応援する しんぶん「赤旗」日刊紙一ヶ月 3497円・日曜版 823円・滋賀民報 360円